

業務名

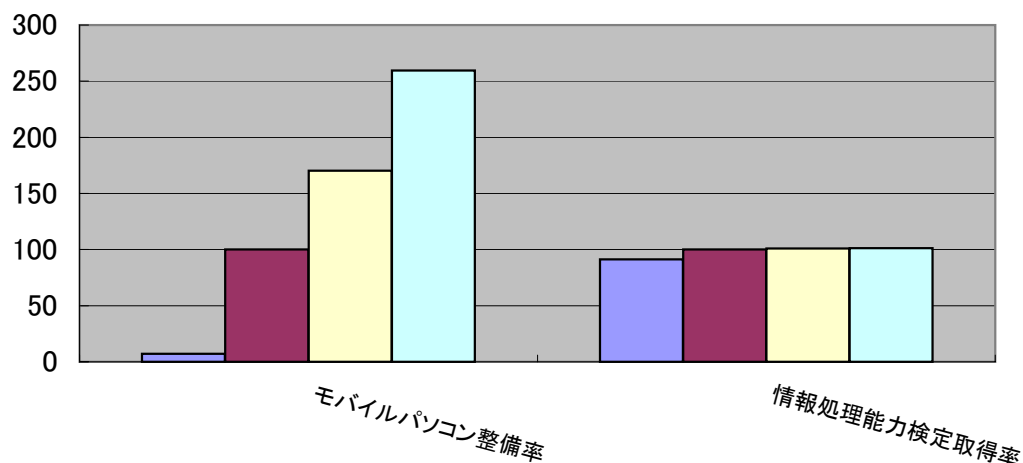
情報管理業務の推進

○業務に係る統計

項 目	統 計 の 推 移				
モバイルパソコン整備率	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	単位
	1.5	21.2	36.1	55.0	%
情報処理能力検定取得率	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	単位
	84.9	92.9	93.9	94.1	%
	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	単位
	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	単位

統計の推移

■ 平成15年
 ■ 平成16年
 ■ 平成17年
 ■ 平成18年



< グラフは、平成16年を100とする指数で表した。 >

○業務の主なコスト

№	事 業 名	平成18年度事業費(千円)	平成19年度事業費(千円)
1	中型汎用電算機運用経費	276,984	263,863
2	三重県警察IT化推進事業費	48,823	83,767
3	情報化基盤運営費	11,276	11,863
4			
5			
6			
7			
8			
合 計		337,083	359,493

○平成18年の取組み

- 現場警察活動のIT化を一層推進するため、捜査員などデスクワーク以外の職員を対象として、携帯性に優れ、強固なセキュリティ機能を有したモバイルパソコン179台を整備した。
- 職員の情報リテラシーの向上を図るため、イントラネット（三重県警察WANシステム）を利用した「三重県警察eラーニングシステム」を活用して、情報セキュリティ教養やアプリケーションソフト教養などを推進した結果、職員の情報処理能力検定（警察部内の検定制度）取得率は、94.1%（前年比+0.2%）となった。
- 情報セキュリティ対策として、警察学校における集合教養、各所属への巡回教養などにより約540人を対象とした情報セキュリティ教養を実施したほか、全所属に対する情報管理業務監査や業務指導を通じて推進状況を検証した。
- 質の高い行政サービスを提供するため、三重県警察電子申請・届出システムにより17種の電子申請（届出）を運用するとともに、
 - ・ 手続の案内（6手続）
 - ・ 手続用紙のダウンロード（11手続）を実施し、情報提供のわかりやすさと利便性の向上に努めた。

○課題と平成19年の取組み

- 迅速かつ適正な事件捜査に資するため、捜査員などデスクワーク以外の職員を対象として、携帯性に優れ、強固なセキュリティ機能を有したモバイルパソコンを追加整備する。
- 「三重県警察eラーニングシステム」をさらに活用して、職員の情報リテラシーを高め、業務の効率化を推進する。
- 情報セキュリティ対策を一層強化するため、警察学校における集合教養、各所属への巡回教養など、あらゆる機会を捉えて職員一人ひとりの意識の向上に努める。
- 三重県警察電子申請・届出システムの利用促進を図るため、県民・県内事業者に対する広報活動の強化及び電子証明書の民間発行局の利用追加を行い、利用者の拡大を図る。